

相手の善意や支えに気付くこと

思い浮かべてみよう。
自分の生活が、
どんな人たちに支えられているか。
自分が
誰をどんなふうに
支えることができているか。



お父さんが生きていた間にいっぱい言っとけばよかった。
もったもった、でもまだ足りない。
まだ足りない、百回、いや千回、
ありがとう。
ありがとう。
ありがとう。
ありがとう。
ありがとう。
ありがとう。
(十七歳・女子)

いっぱい言っとけばよかった

「ありがとう」
伝えたいけど何だか照れくさい。
「ありがとう」
口にすれば何だか恩着せがましい。
「ありがとう」
その言葉だけでは伝えられないものがある。

そう思っているあなた。
伝えられなかった「ありがとう」が迷子になっていませんか。

① 伝えてもらいうれしかった「ありがとう」は何ですか。

自分

家族()

② 伝えたい「ありがとう」は何ですか。

自分

家族()

③ 振り返り 「ありがとう」について インタビューをして思ったこと

自分

家族()

冬休みは、「ありがとう」について考えてみましょう。
家族と互いにインタビューをして、いろいろな「ありがとう」と
その5音に込めた思い、伝わってきた思いを話し合ってみてください。